

文旦ムキムキ通信

文旦好きがこうじて、遂に発行！

●2021年5月発行 ●第7号(年3回更新) ●企画・制作・発行・デザイン/ノリエキョリチリス
〒780-0301 高知市春野町弘岡上1176-2 [携帯] 090-3784-3307 [e-mail] korisu@lime.ocn.ne.jp

2021.5

高知野菜・果物を食べよう！

おうち時間を楽しもう！
-みんなで土佐文旦をむこう-

2021.03.06(sat)

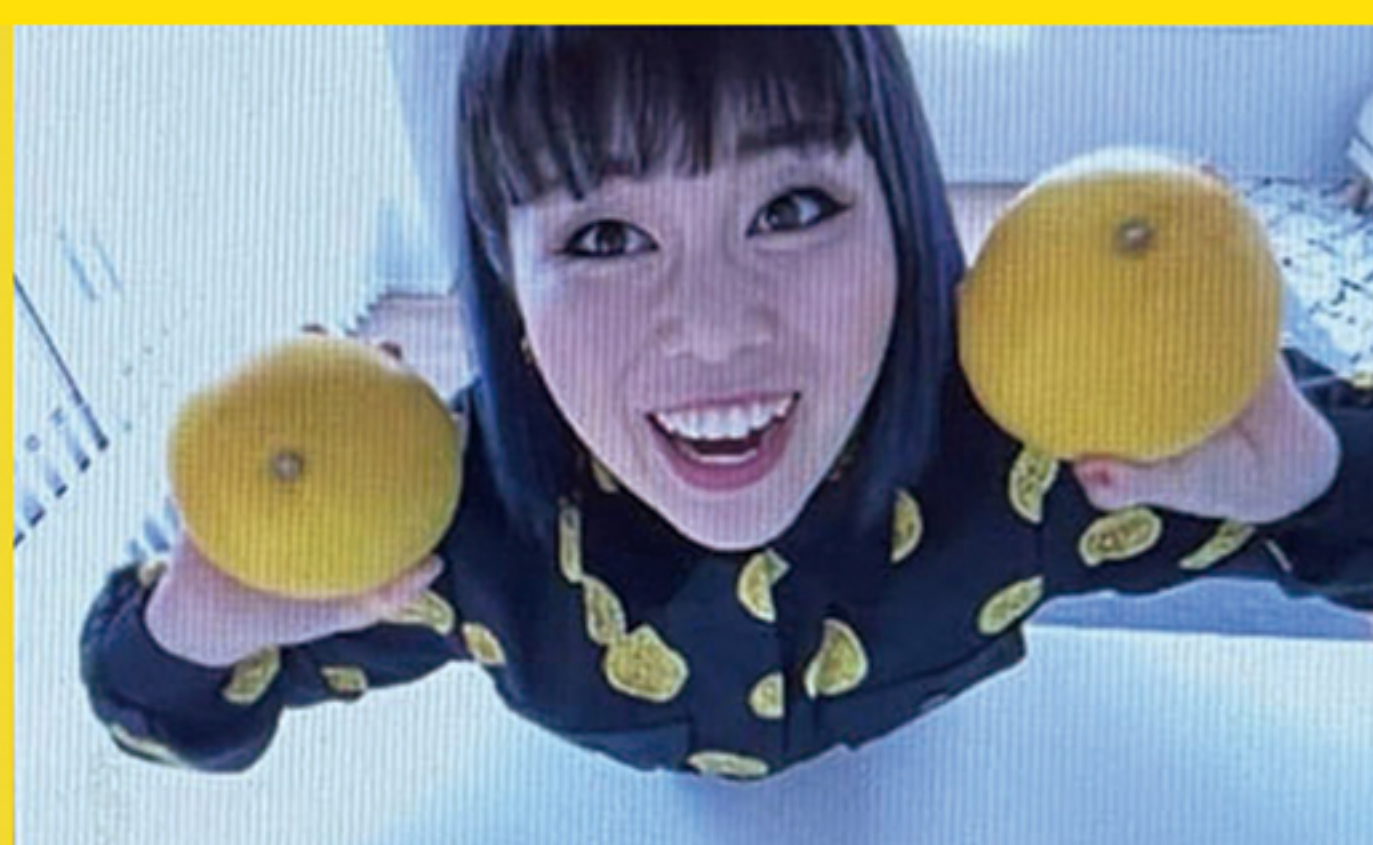
元ブルゾンちえみさんと
藤原しおりさんをゲストに
満員御礼のオンライン開催！



藤原しおりさん、この度「土佐文旦アンバサダー」に就任されました！インスタグラムのフォロワー数も多く、「文旦大好き！」と言ってくださり、PR効果も絶大です！今後共どうぞよろしくお願いいたします！



生産者からは、(右から) 千光士農園の千光士 尚史さん、こうちファームの森田 修平さん、いりぞう農園の高橋直土さん、みかん家にしごみの西込陽星さんが参加されました。藤原さんは「文旦大好きすぎて、とっても嬉しいです！いっしょに話しながら土佐文旦ムキムキできて、とても楽しかった！たくさんの人たちに土佐文旦を手にとって頂けると嬉しいな」と、文旦愛を語ってくださいました。全国各地から集まった参加者の中には、北海道の方もいらっしゃって、文旦の魅力や生産者さんへの質問など、味の濃い〜時間が流れていたそうです。



「高知野菜・果物を食べよう！」は、高知県、JA 高知県、中央会からの業務委託を受け、大阪中央青果が運営しており、関西での高知果物果物の取引量を増やすための提案や情報発信などを行っています。HPはこちらから

藤原しおりさんの「文旦ライブ」はコチラから
@ブタンをむきまくる、春の夜
藤原しおり公式Instagram
https://www.instagram.com/shiori_f83/

文旦みつばち隊
はっち♪



今年も受粉作業のお手伝いをさせていただきました。記録映像はコチラから♪

みかん家にしごみ 土佐文旦受粉作業 (前編)
<https://youtu.be/Qy-PfkCSvUg>

みかん家にしごみ 土佐文旦受粉作業 (後編)
<https://youtu.be/Ke6rHnuFkJA>

編集後記

観測史上初めてという、例年より21日も早い梅雨入り。今年、受粉作業のお手伝いをさせていただいた「みかん家にしごみ」さんの果樹園も、冬の大寒波で、ベルガモットや小夏に大きな被害が出ました。そんな中、救われるとおっしゃっていたのが、スイーツのお店や、加工品のお店との日頃からの横の繋がりがだったそうです。ベルガモットは「また状況がよくなるまで待ちます！」。小夏は「多少の果汁不足は問題ありませんから、スイーツや加工品に使わせてください」と。こういった支援の輪がどんどん広がって、生産者さん方が安心して生活できますよう願わずにはいられません。

所ジョージさんの「文旦の歌」が素敵なんです！

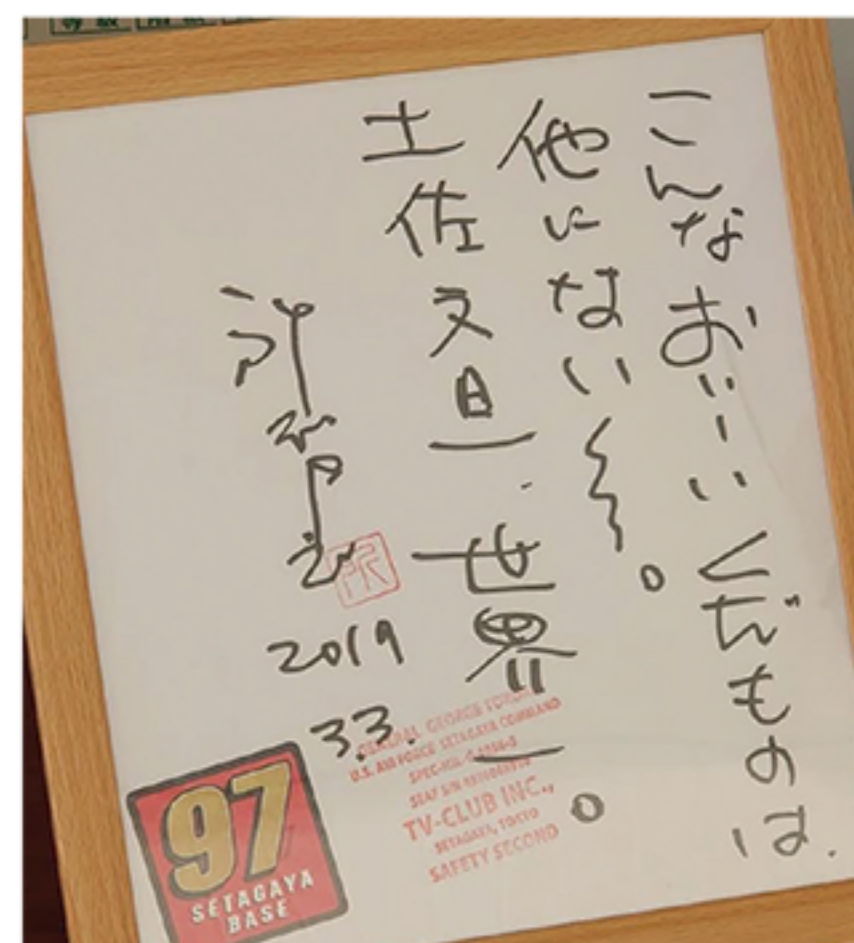


早速、拝見させていただきました！なんと！この中で、土佐文旦アンバサダーでもいらつしやる所ジョージさんが「最高のラフソング、完成」と書きさされ「♪文旦と小夏」という歌を歌っておられるではありませんか！しかも、玉のまま剥くワイルドな男剥きで、ひたすら剥かれる、ザクッザクッという気持ちのいい音が、まるで前奏のよう！熟練のムキムキ技が超かっこいいです！

所ジョージ 最近の唄106 文旦と小夏
<https://youtube.com/5fBR4SkqAEO>



「文旦ムキムキ通信」を始めてから、たくさんの方のありがたい情報が寄せられるようになりました。それらをまとめる形で情報発信することで、また新たな文旦ファンが増えている実感を感じられる今日この頃！
4月21日、「土佐手拭い」(高知の一次産業をデザイン力で応援)を作っておられる「株式会社わらびの」の畠中智子さんよりメッセージをいただきました。
「まんぼちゃん、高知ご出身のライターさんが、所沢情報を高知愛たっぷり発信してくれよう！」
「所沢なび」
所ジョージさんが歌った「文旦」って？
<https://tokorozawanavi.com/sreport-kakemidu20210413/>



「土佐ぶんだん祭」に展示されていた所ジョージさんの色紙。毎年、自然との共生、自然との戦いの中で土佐文旦の生産に励まれる柑橘農家さんの、心の支えにもなっている言葉です。

いきなり所沢なびのライターさんと気持ちまでお揃いになったようで、うれしくなっていました。いつの日か、所ジョージさんにメール取材でもいいのでお話を聞きたらと夢が膨らみます！ご紹介いただきました畠中さん、ありがとうございます！



「所沢なび」より
所ジョージさんを文旦ロスにさせない「小夏」は切り分け方要注意!
<https://tokorozawanavi.com/sreport-kakemidu20210511/>

はりまや文旦感謝祭で野囲い



毎年、なごり文旦の時期に、高知市のはりまや橋商店街で開催させていただいております「はりまや文旦感謝祭」。伴武澄さんが歌われた「♪明日があるさ」、ロミコさんが歌われた「♪文旦スキット」を映像編集させていただきましたので、是非♪

2021.4.2
文旦感謝祭 ダイジェスト



2021.4.2 文旦感謝祭
ロミコ「文旦スキット」



土佐ぶんたん祭 IN とさのさと

土佐文旦振興対策協議会 西森 幹展

土佐文旦振興対策協議会主催「土佐ぶんたん祭」、昨年は無念の中止となつてしまいましたが、今年は、3月7日、JA ファーマーズマーケットとさのさとで、開催することができました。高知野菜サポーターで文旦アンバサダーでもいらっしゃる西村有加さんも2回目の参加で盛り上げてくださいました。楠瀬さんと蓼原さんの準備や後片付けの動きを見ているとこの方々ありてこそ！と思われまふ。土佐文旦振興対策協議会が強いのはそこに系統農協の部会や職員さんと農協外の名のある方々や団体が組んでいるからに他ありません。一部の人だけでは、また組織だけでは今回書いてきたようなストーリーはできません。個人や団体で頑張っている人、JA で頑張っている部会の方々。JA の職員の方々、土台を支えてくださる県庁の方々、皆がお互いをリスペクトしてこそここまでこれたのだと実感しています。ぶんたん祭当日「生産者が提供してくださった文旦が余るのでは？」と心配しましたが、まさかの早期完売。松田さんと文旦ムキムキ隊の皆様と有加さんのマイクに本当に感謝です。また、ぶんたん祭の度に参加して下さる文旦加工品の方々いつも本当にありがとうございます。コロナ禍の中の開催としては最高の祭りであつたと思います。

当日の様子はコチラから！



関係者揃つての集合写真！黄緑のジャンパーに黄色い文旦、黄色いブンちゃん、黄色いマスクで、会場を訪れたお客様に元気をお届けしました。



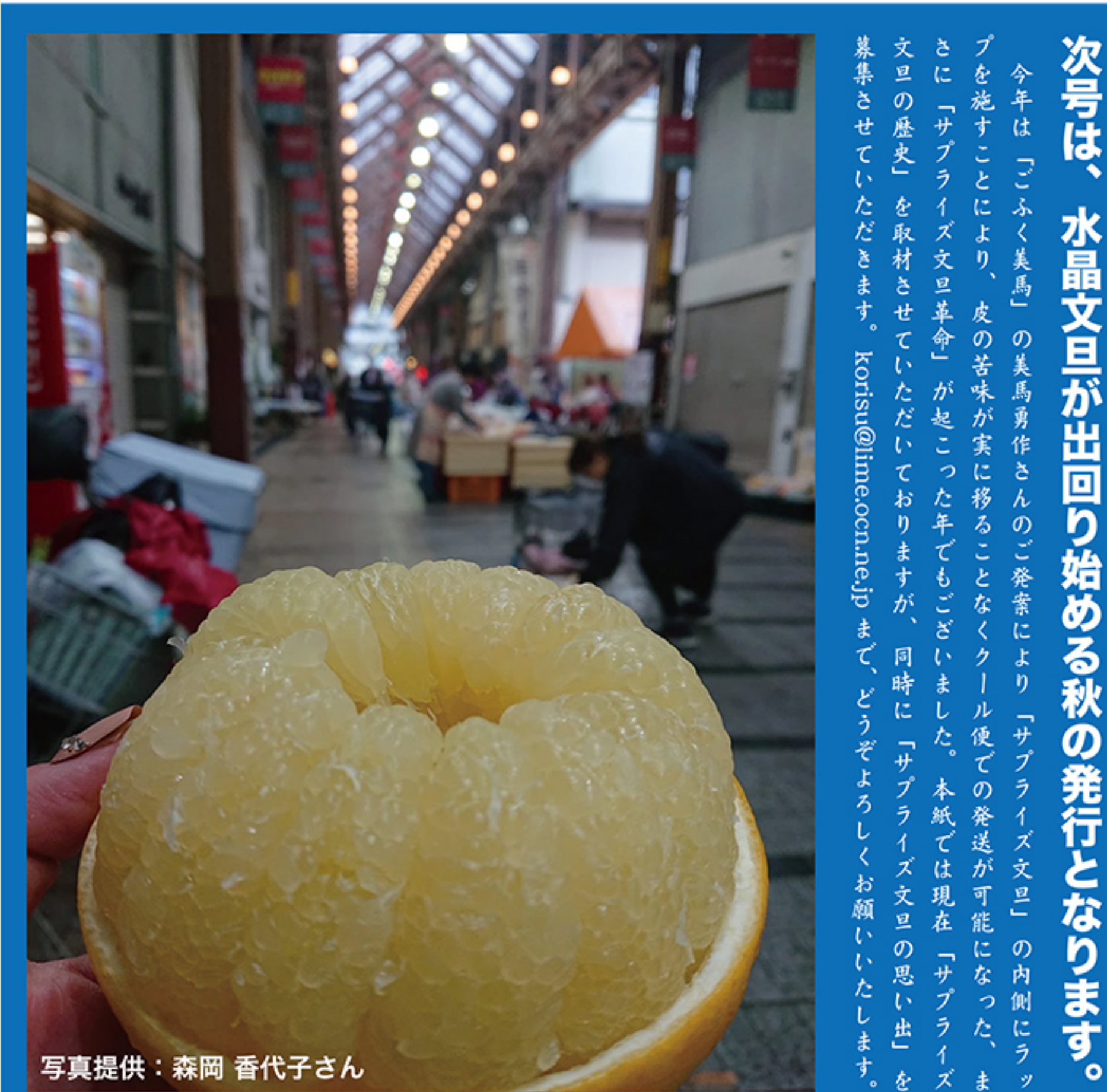
西村さんのマイクはすばい！こんなにあつた野郎いさながらの文旦が早期完売！龍馬マラソンで土佐路を走られたご県外ランナーの夫婦の「あの日食べた文旦の味が忘れられない」の言葉に一同感激！

文旦カーニバルが開催されました！

2月13日は『土佐文旦の日』！13日14日、JA ファーマーズマーケットとさのさとで「ぶんたんカーニバル」が開催されました！文旦ムキムキ隊、店内の一角に作っていただいた贅沢な「ムキムキ実演コーナー」に大感動！なんと、私たちが製作させていただいた映像コーナーで生産者さん方が収穫される様子をお客様に見ていただきながら実演することができました。サプライズ文旦の作り方のご説明や、サプライズ文旦、文旦ムキムキ Set の販売や、各ブースへの誘導など、文旦に囲まれた幸せな時間でした。



「箱入りの文旦をご購入くださったお客様は、いそろいの文旦詰め放題！」とあって、箱文旦が売れるわ売れるわ！文旦大福や文旦パフェなど文旦スイーツや、土佐あかうし文旦カレー、文旦のお酒やジャム、マーメイドなどの加工品もお客様を楽しませていました。ムキムキ実演にお立ち寄りいただきました皆様、ありがとうございます。



写真提供：森岡 香代子さん

次号は、水晶文旦が出回り始める秋の発行となります。



今回で4回目になる「文旦祭り in TOKYO」、今年も中央線東小金井駅からコミュニティバスで10分弱、よこみち横丁にある新金葉屋レンタルルームで開催しました。首都圏では緊急事態宣言下、当初1日のみで開催を予定していましたが、事前の反響を考慮し密を避けるために例年通り2日間2月27日（土）・28日（日）で開催しました。コロナ禍でもこのイベントだけは何としても開催したいと様々な準備をし、多くの方々の協力もあり無事に開催することが出来まふ。こんな状況で会場に足を運ばないけど文旦はぜひ食べたいのご希望が予想よりかなり多く、初めて事前予約と宅急便配送を受付することにし、その反響にビックリするほど、12生産者さんの文旦が1個ずつ入った「皇帝セット」は予約開始から約1日完売になりました。これでは当日販売分の文旦が足りないとい一部生産者さんには急遽追加をお願いし対応していただきました。

今回は会場での文旦の試食や文旦バスケット教室は実施することが難しかったので、「おうち文旦」を少しでも楽しんでもらえたらとレジャーチャート型の味わい確認シートを作成・配布と工夫をしました。東京での文旦認知度も年々高くなり、このイベントでの客単価も高くなり、小さな会場でのイベントですが2日間約1トンの文旦が気持ち良く売れました。こちらでも毎年恒例、東小金井のパン屋フアンタジスタさんが大人気の文旦デニッシュを会場で販売してくださり、上に乗せる文旦を日ごとに生産者さん変える工夫をしてくださつたので、このデニッシュが売り切れる前にと早めにご来場くださるお客様も多かったです。来年は良い状況で開催出来るようになることを心から願いつつ、さらに工夫を凝らして文旦の魅力を首都圏の皆さまにお伝え出来るように準備をしたいと思つております。

土佐文旦アンバサダー 高知野菜サポーター 上原 恭子

大北果樹園賞

「星に願いを★」 増田 純代

東日本大震災から10年 コロナ禍 そんな2021年に、平和で災害のない日々でありますようにと願いを込めて作りまふ。

才田 春光 ピールアート賞

「文旦フェニックス」 久保内 健太

文旦の種が鳥の羽に見えたことがきっかけで、鳥を作ろうと考えました。また、土佐文旦が高知県の特産品として、これからも世界を飛び回ってくれように願いを込めました。沢山の人の目にとまっていただけたらと思ひます。

白木果樹園賞

「こうべつてお出掛け」 松田 雅子

土佐弁で「こうべつ」は、上品ぶるとかお洒落するというような意味があります。コロナ禍で出掛ける機会が減り「まんば、今日はこうべつてどこへ行きようか？」と言われる機会も減つた。一日も早く「こうべつまんば」が復活できますよう。希望を持ちたいと、衣を買に行った日に考えた作品です。

子供部門賞 受賞作品

「おばけが大きなお口で食べちゃうおいしい文旦」 ますだ みお

おいしい文旦なので、オバケも食べに来ちゃいます。大きなギザギザのお口を開けてパクっとしてるように見えるように、がんばつていいいにむきました。

上原恭子文旦バスケット賞

「桜＊さくら＊Sakura＊」 ひがし きよみ

素敵な賞をありがとうございました。楽しくムキムキ、美味しく頂き、バスタイムで癒され、土佐文旦を満喫させて頂きました。

上原恭子文旦バスケット賞

「繋がり、花を咲かせよう！」 八幡 名子

この作品は3月11日に作りまふ。東日本大震災から10年となつた日です。この日から始まった繋がり、そしてその繋がりが大きくなれば、花が咲く。花を文旦のつべんにおいたのは、そんな意味が込められています。文旦の香りに癒されながらの文旦バスケット作りは、色んな想いを穏やかに思い起こす事ができます。

上原恭子文旦バスケット賞

「文旦パンダちゃん」 佐藤 さかえ

「文旦の花と葉っぱを持ったパンダちゃん」。上野動物園にシャンシャンを観に行ったら、その愛らしさに魅せられて、萌になつてしまひました。そこからパンダグッズが身の回りに増殖しているのですが、その大好きなパンダちゃんを形に残したいと思ひました。手に持つのは笹の葉…ではなく、文旦の白くて小さな花と土佐文旦特有のハートの形をした葉っぱにしました。文旦尽くです。

文旦バスケットコンテスト2021

第3回文旦バスケットコンテスト、今回はたくさんのご応募ありがとうございました。また来年に向けて準備を進めたいと思つております。改めて受賞された皆様、おめでとうございませう。果物でこんなに楽しく、癒され、美味しい物は文旦ならでは。毎年、やって良かったと実感しています！それぞれの生産者の思いが入っている、「文旦」ですが、今後も皆さんと共に作り上げていきたいと思つております。

文旦バスケットコンテスト運営委員会

上原 恭子
白木 浩一
大北 和

上原恭子文旦バスケット賞



「文旦の花と葉っぱを持ったパンダちゃん」。上野動物園にシャンシャンを観に行ったら、その愛らしさに魅せられて、萌になつてしまひました。そこからパンダグッズが身の回りに増殖しているのですが、その大好きなパンダちゃんを形に残したいと思ひました。手に持つのは笹の葉…ではなく、文旦の白くて小さな花と土佐文旦特有のハートの形をした葉っぱにしました。文旦尽くです。